-機械電気工学科【高等学校教諭一種免許状(工業)】-

■免許状取得のための基礎資格および修得単位数

免許状の種類	基礎資格	教科及び教科 指導法に関す る科目	教育の基礎的 理解に関する 科目等	大学が独自に 設定する科目
高等学校教諭 一種免許状 (工業)	学士	24単位 (別表第2)	23単位 (別表第3)	12単位 (※ 1)

※1:以下の i - ii の計が12単位以上あること。

i 24単位を超えて修得した教科及び教科指導法に関する科目 ii 23単位を超えて修得した教育の基礎的理解に関する科目等

※2:上記以外に別表第1の科目を修得すること。

※3: 各別表の必修または選択必修科目は必ず修得すること。

■別表第1(教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目)

科目名		立数	備考
		選	1
日本国憲法	2		
健康の科学	2		
生涯スポーツ指導	1		
英語1		2	
英語2		2	
英語3		2	何れか
英語4		2	2単位必修
英語5		2	
英語6		2	
データサイエンス入門	1		
情報リテラシー1		2	
情報リテラシー2		2	

■別表第2(教科及び教科の指導法に関する科目)

		边数	各科目に含
科 目 名	必	選	めることが 必要な事項
工学概論	2		
設計基礎		2	
機械要素設計1		2	
機械要素設計2		2	
CAD/CAE		2	
CAD/CAM		2	
電気機器設計製図		2	
機械材料		2	
機械加工法		2	
電気電子材料		2	
材料力学1		2	
材料力学2		2	
機械力学1		2	工業の関係
機械力学2		2	科目
熱流体力学1		2	
熱流体力学2		2	
工業熱力学1		2	
工業熱力学2		2	
エネルギー工学		2	
自動車工学1		2	
自動車工学2		2	
機構学		2	
ロボット工学		2	
機械電気計測		2	
制御工学		2	
電気回路1		4	

電気回路2		4	
電磁気学1		2	
電磁気学2		2	
電子回路1		2	
電子回路2		2	
情報通信工学		2	
電子物性基礎		2	
Cプログラミング基礎		2	
電気機器工学		2	T# 0 HI /5
送配電工学		2	工業の関係 科目
パワーエレクトロニクス		2	71 0
発変電工学		2	
電気法規・電気施設管理		2	
機械加工実習		2	
機械工学実験1		2	
機械工学実験2		2	
電気電子基礎実験		2	
電気電子工学実験1		2	
電気電子工学実験2		2	
職業指導	2		職業指導
工業科教育法	4		各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)

- ※4:選択科目より16単位以上修得すること。
- ※5:免許法施行規則に定める区分より、それぞれ最低1単位は取得しなければならない。

科目名	単位	立数	到日辰八
科日石	必	選	科目区分
教育原理	2		
教職概論	2		
教育社会学	2		教育の基礎
教育心理学	2		的理解に関 する科目
特別支援教育論	2		
教育課程論	2		
総合的な学習の時間の指導法	2		道徳、総合
特別活動の指導法	2		的な学習の 時間等の指
教育の方法及びICT活用	2		導法及び生
生徒指導(進路指導を含む)	2		徒指導、教 育相談等に
教育相談	2		関する科目
教育実習 (高等学校)	3		教育実践に
教職実践演習 (中・高)	2		関する科目

- 建築学科【高等学校教諭一種免許状(工業)】 -

■免許状取得のための基礎資格および修得単位数

免許状の種類	基礎 資格	教科及び教科 指導法に関す る科目	教育の基礎的 理解に関する 科目等	大学が独自に 設定する科目
高等学校教諭 一種免許状 (工業)	学士	24単位 (別表第2)	23単位 (別表第3)	12単位 (※ 1)

※1:以下の i ~ ii の計が12単位以上あること。

i 24単位を超えて修得した教科及び教科指導法に関する科目 ii 23単位を超えて修得した教育の基礎的理解に関する科目等

※2:上記以外に別表第1の科目を修得すること。

※3: 各別表の必修または選択必修科目は必ず修得すること。

■別表第1(教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目)

科目名	単位	立数	備考
14 日 石		選	1
日本国憲法	2		
健康の科学	2		
生涯スポーツ指導	1		
英語1		2	
英語2		2	
英語3		2	何れか
英語4		2	2単位必修
英語5		2	
英語6		2	
データサイエンス入門	1		
情報リテラシー1		2	
情報リテラシー2		2	

■別表第2(教科及び教科の指導法に関する科目)

		拉数	各科目に含
科 目 名	必	選	めることが 必要な事項
工学概論	2		
構造力学1		2	
CAD1		1	
基礎製図		2	
CAD製図		2	
構造力学2		2	
スペースデザイン		2	
環境水理学		2	
材料力学		2	
設計製図1		2	
建築材料実験		2	
構造力学3		2	
建築計画1		2	工業の関係
CAD2		1	科目
インテリア環境工学		2	
モダンデザイン		2	
測量学及び実習		4	
自然生態学		2	
設計製図2		2	
建築計画2		2	
建築一般構造		2	
建築法規1		2	
CAD3		1	
建築環境工学		2	
材料工学		2	
構造設計1		2	

日本建築史		2	
住居論		2	
地理情報処理演習		2	
設計製図3		2	
施工1		2	
建築法規2		2	
都市計画		2	
世界建築史		2	
構造設計2		2	工类 本田 左
技術者倫理		2	工業の関係 科目
施工2		2	1711
建築設備		2	
設計製図4		2	
ランドスケープ		2	
構造設計3		2	
地盤工学		2	
建設マネジメント演習及び実習		2	
リフォーム		2	
設計製図5		2	
職業指導	2		職業指導
工業科教育法	4		各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)

- ※4:選択科目より16単位以上修得すること。
- ※5:免許法施行規則に定める区分より、それぞれ最低1単位は取得しなければならない。

科目名	単位	立数	科目区分			
11 11 11	必	選	行口位力			
教育原理	2					
教職概論	2					
教育社会学	2		教育の基礎的理解に関			
教育心理学	2		する科目			
特別支援教育論	2					
教育課程論	2					
総合的な学習の時間の指導法	2		道徳、総合			
特別活動の指導法	2		的な学習の 時間等の指			
教育の方法及びICT活用	2		導法及び生			
生徒指導(進路指導を含む)	2		徒指導、教 育相談等に			
教育相談	2		関する科目			
教育実習 (高等学校)	3		教育実践に			
教職実践演習 (中・高)	2		関する科目			

- 航空宇宙工学科【高等学校教諭一種免許状(工業)】-

■免許状取得のための基礎資格および修得単位数

免許湯	犬の種類	基礎 資格	教科及び教科 指導法に関す る科目	教育の基礎的 理解に関する 科目等	大学が独自に 設定する科目
一種	学校教諭 免許状 [工業]	学士	24単位 (別表第2)	23単位 (別表第3)	12単位 (※ 1)

※1:以下の i~ ii の計が12単位以上あること。

i 24単位を超えて修得した教科及び教科指導法に関する科目 ii 23単位を超えて修得した教育の基礎的理解に関する科目等

※2:上記以外に別表第1の科目を修得すること。

※3: 各別表の必修または選択必修科目は必ず修得すること。

■別表第1(教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目)

科目名		边数	備考
		選	1佣 专
日本国憲法	2		
健康の科学	2		
生涯スポーツ指導	1		
英語1		2	
英語2		2	
英語3		2	何れか
英語4		2	2単位必修
英語5		2	
英語6		2	
データサイエンス入門	1		
情報リテラシー1		2	
情報リテラシー2		2	

■別表第2(教科及び教科の指導法に関する科目)

	単位	边数	各科目に含
科目名	必	選	めることが 必要な事項
工学概論	2		
微分方程式		2	
ベクトル解析		2	
力学要論		2	
航空工学概論		2	
航空工学基礎		2	
ロケット工学		2	
流体力学		2	
空気力学		2	
航空機構造装備		2	
材料力学基礎		2	
材料力学応用		2	工業の関係
構造力学		2	工来の関係 科目
振動工学		2	71 0
CAD基礎 (作図)		2	
CAD基礎 (設計)		2	
航空機設計		2	
航空機CAD応用		2	
熱力学		2	
ピストンエンジン		2	
タービンエンジン		2	
飛行力学		2	
制御工学基礎		2	
衛星システム工学		2	
航空宇宙材料		2	

航空機工作		2	
航空宇宙電気電子		2	
航空法規		2	
航空宇宙情報処理		2	
航空宇宙プログラミング		2	
航空宇宙数値解析		2	工芸の即反
工学実験基礎		2	工業の関係 科目
航空工学実験1		2	1711
航空工学実験2		2	
整備概論		2	
整備基礎		2	
整備実践		2	
整備応用		2	
職業指導	2		職業指導
工業科教育法	4		各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)

- ※4:選択科目より16単位以上修得すること。
- ※5:免許法施行規則に定める区分より、それぞれ最低1単位は取得しなければならない。

科目名		立数	科目区分	
M H 1	必	選	村日位刀	
教育原理	2			
教職概論	2			
教育社会学	2		教育の基礎的理解に関	
教育心理学	2		する科目	
特別支援教育論	2			
教育課程論	2			
総合的な学習の時間の指導法	2		道徳、総合	
特別活動の指導法	2		的な学習の 時間等の指	
教育の方法及びICT活用	2		導法及び生	
生徒指導(進路指導を含む)	2		徒指導、教 育相談等に 関する科目	
教育相談	2			
教育実習 (高等学校)	3		教育実践に	
教職実践演習 (中・高)	2		関する科目	

- 情報メディア学科【高等学校教諭一種免許状(情報)】 -

■免許状取得のための基礎資格および修得単位数

免許状の種類	基礎資格	教科及び教科 指導法に関す る科目	教育の基礎的 理解に関する 科目等	大学が独自に 設定する科目
高等学校教諭 一種免許状 (情報)	学士	24単位 (別表第2)	23単位 (別表第3)	12単位 (※ 1)

※1:以下の i ~ ii の計が12単位以上あること。

i 24単位を超えて修得した教科及び教科指導法に関する科目 ii 23単位を超えて修得した教育の基礎的理解に関する科目等

※2:上記以外に別表第1の科目を修得すること。

※3: 各別表の必修または選択必修科目は必ず修得すること。

■別表第1(教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目)

科目名	単位数		備考
	必	選	備考
日本国憲法	2		
健康の科学	2		
生涯スポーツ指導	1		
英語1		2	
英語2		2	
英語3		2	何れか
英語4		2	2単位必修
英語5		2	
英語6		2	
データサイエンス入門	1		
情報リテラシー1		2	
情報リテラシー2		2	

■別表第2(教科及び教科の指導法に関する科目)

	単位	拉数	各科目に含	
科目名	必	選	めることが 必要な事項	
情報メディアと社会	2		情報社会及	
情報メディアと法・倫理	2		び情報処理	
コンピュータ基礎	2		コンピュー	
C言語プログラミング		2	タ及び情報 処理(実習	
Javaプログラミング		2	を含む。)	
アルゴリズム	2		情報システ	
データベース基礎	2		ム(実習を	
データベース応用	2		含む。)	
インターネット基礎	2		情報通信ネ	
インターネット応用	2		ットワーク (実習を含	
インターネット実践	2			
IT基礎	2		t.)	
コンピュータグラフィックス基礎	2			
映像企画・取材学		2		
デジタルコンテンツ論	2			
画像処理及び演習		3	コルチョコ	
信号処理及び演習		3	マルチメデ ィア表現及 び技術 (実) 習を含む。)	
コンピュータグラフィックス応用		2		
コンピュータミュージック基礎		2		
コンピュータミュージック応用		2		
Webデザイン		2	1	
Webプランニング論		2		

情報と職業	2	1	情報と職業
情報科教育法	4	1	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)

**4: 免許法施行規則に定める区分より、それぞれ最低 1 単位は取得しなければならない。

科目名		立数	NODA	
科目名	必	選	科目区分	
教育原理	2			
教職概論	2			
教育社会学	2		教育の基礎	
教育心理学	2		的理解に関 する科目	
特別支援教育論	2			
教育課程論	2			
総合的な学習の時間の指導法	2		道徳、総合	
特別活動の指導法	2		的な学習の 時間等の指	
教育の方法及びICT活用	2		導法及び生	
生徒指導(進路指導を含む)	2		徒指導、教 育相談等に 関する科目	
教育相談	2			
教育実習 (高等学校)	3		教育実践に	
教職実践演習 (中・高)	2		関する科目	

-経営経済学科【高等学校教諭一種免許状(商業)】-

■免許状取得のための基礎資格および修得単位数

免許状の種類	基礎 資格	教科及び教科 指導法に関す る科目	教育の基礎的 理解に関する 科目等	大学が独自に 設定する科目
高等学校教諭 一種免許状 (商業)	学士	24単位 (別表第2)	23単位 (別表第3)	12単位 (別表第4※1)

- ※1:以下のi-iiiの計が12単位以上あること。
 - i 24単位を超えて修得した教科及び教科指導法に関する科目 ii 23単位を超えて修得した教育の基礎的理解に関する科目等
- iii.別表第4の科目(経営経済学科のみ) ※2:上記以外に別表第1の科目を修得すること。
- ※3: 各別表の必修または選択必修科目は必ず修得すること。

■別表第1(教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目)

科目名	単位数		備考
	必	選	1/用 写
日本国憲法	2		
健康の科学	2		
生涯スポーツ指導	1		
英語1		2	
英語2		2	
英語3		2	何れか
英語4		2	2単位必修
英語5		2	
英語6	***************************************	2	
データサイエンス入門	1		
情報リテラシー1		2	
情報リテラシー2		2	

■別表第2(教科及び教科の指導法に関する科目)

	単位	边数	各科目に含
科目名	必	選	めることが 必要な事項
簿記入門	2		
経営学入門	2		
簿記原理		2	
原価計算論A		2	
原価計算論B		2	
管理会計論A		2	
管理会計論B		2	
監査論A		2	
監査論B		2	
財務諸表論		4	
財務管理論		4	
会社簿記		4	
日本のサービス産業		2	商業の関係
流通経営論		2	科目
マーケティング論	2		
サービスマーケティング論		2	
スポーツマーケティング		2	
企業戦略基礎		2	
経営学総論		4	
経営分析		2	
スポーツ経営学		2	
統計理論		2	
プログラミング入門		2	
プログラミング言語		2	
データ解析A		2	
システム分析論		2	

職業指導	2	職業指導
商業科教育法	4	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)

- ※4:選択科目から12単位は選択必修
- ※5:免許法施行規則に定める区分より、それぞれ最低1単位は取得しなければならない。

■別表第3(教育の基礎的理解に関する科目等)

科目名	単位	拉数	科目区分		
科日石	必	選	科日区万		
教育原理	2				
教職概論	2				
教育社会学	2		教育の基礎的理解に関		
教育心理学	2		的理解に関		
特別支援教育論	2				
教育課程論	2				
総合的な学習の時間の指導法	2		道徳、総合		
特別活動の指導法	2		的な学習の 時間等の指		
教育の方法及びICT活用	2		導法及び生		
生徒指導(進路指導を含む)	2		徒指導、教 育相談等に		
教育相談	2		関する科目		
教育実習 (高等学校)	3		教育実践に		
教職実践演習 (中・高)	2		関する科目		

科目名	単位	边数	備考
	必	選	1
臨床心理学		2	
カウンセリング		2	
青年心理学		2	
道徳教育の理論と実践		2	

- 経営経済学科【高等学校教諭一種免許状(公民)】-

■免許状取得のための基礎資格および修得単位数

免許状の種類	基礎 資格	教科及び教科 指導法に関す る科目	教育の基礎的 理解に関する 科目等	大学が独自に 設定する科目
高等学校教諭 一種免許状 (公民)	学士	24単位 (別表第2)	23単位 (別表第3)	12単位 (別表第4※1)

※1:以下の i ~iiiの計が12単位以上あること。

i 24単位を超えて修得した教科及び教科指導法に関する科目 ii 23単位を超えて修得した教育の基礎的理解に関する科目等

iii.別表第4の科目(経営経済学科のみ) ※2:上記以外に別表第1の科目を修得すること。

※3:各別表の必修または選択必修科目は必ず修得すること。

■別表第1 (教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目)

N 0 4	単位	边数	# *
科目名	必	選	備考
日本国憲法	2		
健康の科学	2		
生涯スポーツ指導	1		
英語1		2	
英語2		2	
英語3		2	何れか
英語4		2	2単位必修
英語5		2	
英語6		2	
データサイエンス入門	1		
情報リテラシー1		2	
情報リテラシー2		2	

■別表第2(教科及び教科の指導法に関する科目)

科目名	単位	立数	各科目に含めるこ		
14 E 45	必	選	とが必要な事項		
法学概論	4				
政治学概論A	2				
政治学概論B	2				
憲法A		2	「法律学(国際		
憲法B		2	法を含む。)、政		
民法IA		2	治学(国際政治		
民法IB		2	を含む。)」		
民法Ⅱ		4			
労働法		4			
スポーツ法学		2			
経済学入門	2				
マクロ経済学		4			
ミクロ経済学		4			
経済統計A		2			
経済統計B		2			
経済分析		4	「社会学、経済 学(国際経済を		
西洋経済史		4	子 (国际程例で 含む。)		
経済学史		4			
財政学		4]		
公共経済学		4]		
国際経済学	2		1		
金融論		2			

国際金融論		2		
地方財政論		2	「社会学、経済	
NPO·NGO論		2	学(国際経済を	
地域とスポーツ		2	含む。)」	
スポーツ行財政論		2		
哲学概論A		2	「哲学、倫理学、	
哲学概論B		2	宗教学、心理学」	
心理学概論A		2	※いずれか6単 位修得かつ哲学	
心理学概論B		2	概論A、哲学概	
社会心理学		2	論B、心理学概 論A、心理学概	
倫理学概論A		2	論Bの中から1	
倫理学概論B		2	科目選択必修	
社会科・公民科教育法	4		各教科の指導法 (情報通信技術 の活用を含む。)	

※4:免許法施行規則に定める区分より、それぞれ最低1単位は取得しなければならない。

■別表第3(教育の基礎的理解に関する科目等)

N D A	単位	立数	到日辰八		
科目名	必	選	科目区分		
教育原理	2				
教職概論	2				
教育社会学	2		教育の基礎的理		
教育心理学	2		解に関する科目		
特別支援教育論	2				
教育課程論	2				
総合的な学習の時間の指導法	2		道徳、総合的な		
特別活動の指導法	2		学習の時間等の		
教育の方法及びICT活用	2		指導法及び生徒		
生徒指導(進路指導を含む)	2		指導、教育相談		
教育相談	2		等に関する科目		
教育実習 (高等学校)	3		教育実践に		
教職実践演習 (中・高)	2		関する科目		

科目名	単位数		備考	
科日石	必	選	1	
臨床心理学		2		
カウンセリング		2		
青年心理学		2		
道徳教育の理論と実践		2		

- 経営経済学科【高等学校教諭一種免許状(福祉)】-

■免許状取得のための基礎資格および修得単位数

免許状の種類	基礎 資格	教科及び教科 指導法に関す る科目	教育の基礎的 理解に関する 科目等	大学が独自に 設定する科目
高等学校教諭 一種免許状 (福祉)	学士	24単位 (別表第2)	23単位 (別表第3)	12単位 (別表第4※1)

※1:以下のi iiiの計が12単位以上あること。

i 24単位を超えて修得した教科及び教科指導法に関する科目 ii 23単位を超えて修得した教育の基礎的理解に関する科目等

iii.別表第4の科目(経営経済学科のみ) ※2:上記以外に別表第1の科目を修得すること。

※3: 各別表の必修または選択必修科目は必ず修得すること。

■別表第1(教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目)

科目名	単位	立数	備考
17 H A	必	選	1
日本国憲法	2		
健康の科学	2		
生涯スポーツ指導	1		
英語1		2	
英語2		2	
英語3		2	何れか
英語4		2	2単位必修
英語5		2	
英語6		2	
データサイエンス入門	1		
情報リテラシー1		2	
情報リテラシー2		2	

■別表第2(教科及び教科の指導法に関する科目)

科目名	単位	拉数	各科目に含めるこ		
科日名	必	選	とが必要な事項		
社会福祉入門	2				
社会福祉原論A	2				
社会福祉原論B	2		社会福祉学 (職		
社会保障論A		2	業指導を含む。)		
社会保障論B		2			
公的扶助論		2			
高齢者福祉論	2		高齢者福祉・児		
児童福祉論	2		童福祉・障害者		
障害者福祉論	2		福祉		
相談援助の基盤と専門職A	2				
相談援助の基盤と専門職B	2		社会福祉援助技		
相談援助の理論と方法A		4	術		
相談援助の理論と方法B		4			
介護概論	2		介護理論・介護 技術		
社会福祉援助技術演習I	2				
社会福祉援助技術演習Ⅱ		4	社会福祉総合実		
社会福祉援助技術現場実習 I	1		習(社会福祉援 助実習及び社会 福祉施設等にお		
社会福祉援助技術現場実習Ⅱ		4			
社会福祉援助技術現場実習指導 I	1		ける介護実習を 含む。)		
社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ		2			

人体構造及び日常生活行動	2	人体構造に関す る理解・日常生 活行動に関する 理解
加齢及び障害に関する理解	1	加齢に関する理 解・障害に関す る理解
福祉科教育法	4	各教科の指導法 (情報通信技術 の活用を含む。)

※4:免許法施行規則に定める区分より、それぞれ最低1単位は取得しなければならない。

■別表第3(教育の基礎的理解に関する科目等)

N D A	単位数		NEGA		
科目名		選	科目区分		
教育原理	2				
教職概論	2				
教育社会学	2		教育の基礎的理		
教育心理学	2		解に関する科目		
特別支援教育論	2				
教育課程論	2				
総合的な学習の時間の指導法	2		道徳、総合的な		
特別活動の指導法	2		学習の時間等の		
教育の方法及びICT活用	2		指導法及び生徒		
生徒指導(進路指導を含む)	2		指導、教育相談		
教育相談	2		等に関する科目		
教育実習 (高等学校)	3		教育実践に		
教職実践演習 (中・高)	2		関する科目		

科目名	単位数		備考
科日名	必	選	ル ち
臨床心理学		2	
カウンセリング		2	
青年心理学		2	
道徳教育の理論と実践		2	

-経営経済学科【中学校教諭一種免許状(社会)】-

■免許状取得のための基礎資格および修得単位数

免許状の種類	基礎 資格	教科及び教科 指導法に関す る科目	教育の基礎的 理解に関する 科目等	大学が独自に 設定する科目
中学校教諭 一種免許状 (社会)	学士	28単位 (別表第2)	27単位 (別表第3)	4単位 (別表第4※1)

※1:以下の i ~ ii の計が4単位以上あること。

i 28単位を超えて修得した教科及び教科指導法に関する科目 ii 27単位を超えて修得した教育の基礎的理解に関する科目等

※2:上記以外に別表第1の科目を修得すること。

※3:各別表の必修または選択必修科目は必ず修得すること。

■別表第1(教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目)

科目名	単位数		備考
科日右	必	選	1佣 专
日本国憲法	2		
健康の科学	2		
生涯スポーツ指導	1		
英語 1		2	
英語2		2	
英語3		2	何れか
英語4		2	2単位必修
英語 5		2	
英語 6		2	
データサイエンス入門	1		
情報リテラシー1		2	
情報リテラシー2		2	

■別表第2(教科及び教科の指導法に関する科目)

科 目 名	単位数		各科目に含めるこ		
17 日 石	必	選	とが必要な事項		
日本史	2		日本史・外国史		
外国史	2		日本文 外国文		
地理学概論A		2	地理学(地誌を含む。)		
地理学概論B		2	地理学概論A、地理学概論B いず		
地誌学	2		れか1科目は必修		
法学概論	4				
憲法A		2			
憲法B		2			
民法IA		2			
民法IB		2	「法律学、政治		
民法Ⅱ		4	学」		
労働法		4			
スポーツ法学		2			
政治学概論A		2			
政治学概論B		2			
経済学入門	2				
マクロ経済学		4			
ミクロ経済学		4	[+1 A M 67 3		
経済統計A		2	「社会学、経済 学		
経済統計B		2	, ,		
経済分析		4			
西洋経済史		4			

経済学史		4		
財政学		4		
公共経済学		4		
国際経済学		2		
金融論		2		
国際金融論		2	「社会学、経済 学	
地方財政論		2	7-1	
NPO·NGO論		2		
社会心理学		2		
地域とスポーツ		2		
スポーツ行財政論		2		
哲学概論A		2	- 1-2 W	
哲学概論B		2	「哲学、倫理学、 宗教学	
倫理学概論A		2	合計4単位必修	
倫理学概論B		2		
社会科・公民科教育法	4		各教科の指導法 (情報通信技術 の活用を含む。)	
社会科教育法	4			

※4:免許法施行規則に定める区分より、それぞれ最低1単位は取得しなければならない。

■別表第3(教育の基礎的理解に関する科目等)

科目名		立数	科目区分		
科日石	必	選	科日区万		
教育原理	2				
教職概論	2				
教育社会学	2		教育の基礎的理		
教育心理学	2		解に関する科目		
特別支援教育論	2				
教育課程論	2				
道徳教育の理論と実践	2				
総合的な学習の時間の指導法	2		道徳、総合的な		
特別活動の指導法	2		学習の時間等の 指導法及び生徒		
教育の方法及びICT活用	2		指導、教育相談		
生徒指導(進路指導を含む)	2		等に関する科目		
教育相談	2				
教育実習 (中学校)	5		教育実践に		
教職実践演習 (中・高)	2		関する科目		

科目名	単位数		備考
村 日 石	必	選	1
児童心理学		2	
臨床心理学		2	
カウンセリング		2	
青年心理学		2	